

＜年度の重点目標＞

全ての子どもたちの

可能性を引き出す、
『個別最適な学び』と
『協働的な学び』の具現化
～子どもたちは、宝物～

開拓

令和5年度
東川町立東川小学校
学校だより
第13号 R6.3.22

第124回卒業証書授与式

～令和5年度を終えるにあたって～

校長 南部 和紀

3月19日、本校の第124回卒業証書授与式が挙行されました。63名の6年生が、保護者、ご来賓、教職員等に見守られ、清々しく東川小学校を巣立っていきました。今回の卒業式は、実に5年ぶりとなる全校児童が参加しての卒業式でした。

卒業生はそれぞれにしっかりと感謝の言葉やこれからの抱負を述べ、しっかりと卒業証書を受け取り、6年間の成長をうかがわせる所作で立派に卒業式に臨んでいました。以下、校長式辞から引用します。

本日、東川町立東川小学校 第124回卒業証書授与式を挙行いたします。実に5年ぶりに全校児童が参加しての卒業式となります。そのような中、本日は東川町長 菊地 伸 様をはじめ、多くのご来賓の方々にご臨席を賜りました。誠にありがとうございます。

63名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様にも心よりお祝いを申し上げます。保護者の皆様のごこれまでのご成育のかがみがあり、今日の日を迎えることができました。お慶びもひとしおのことと拝察いたします。また、この6年間、本校の教育活動にご支援とご協力を賜りましたことに対して、感謝申し上げます。

さて、今日、卒業生の皆さんにお伝えしたいことは、3つです。

1つ目は、「学び続けることの重要性」です。あの福沢諭吉は、著書『学問のすゝめ』の中で、「人間の賢愚の別（賢い人か、そうでないか）は、学ぶか学ばないかによって決まる」と言っています。

2つ目は、「しっかりとした国語の力を身につける」ということです。この先、いろいろなことを考えるためには、どうしても確かな国語力が必要になってきます。

3つ目は、「努力の大切さ」です。これについては、言うに及びません。

時間の都合で、詳しくは、学事報告の中に認（した）めてありますので、のちほど、読んでください。

卒業生の皆さんのこれからの人生に幸多からんことを祈念して、私からの式辞といたします。

卒業生はもちろん、1年生から5年生までの在校生の態度も極めて立派でした。在校生は、全学年ともに、はじめての（卒業式）参加だったにもかかわらず、です。「呼びかけ（証書授与終了後の卒業式後段に行われるセレモニー）」もよどみなく、朗々と自分のせりふを発する姿に感動すら覚えました。式終了後の廊下で、1年生に「（長い時間）よく頑張ったね!」と声をかけると、ある児童から「（校長先生も、卒業証書を）渡すのがんばったね!!」と褒めて（ねぎらって?）もらい、とても嬉しかったです（笑）。

本日3月22日、令和5年度修了式を行いました。1年生から5年生までの児童に、担任から通知表が渡されます。全学年・全児童の進級を認めます。今年度も、子どもたち一人一人、立派に成長を遂げました。これもひとえに、保護者の皆様・地域住民の皆様の温かいご理解・ご支援があったからこそだと思っています。子どもたち・教職員・学校が大変お世話になり、誠にありがとうございました。

私事（わたくしごと）ですが、この3月をもちまして、役職定年という制度により校長の任を解かせていただきます。4月からは定年引き上げに伴い、一般教員として近隣の町で引き続き、教育という仕事に携わってまいります。大変お世話になり、ありがとうございました。そして、今後とも、東川小学校に対しまして、変わらぬご支援・ご協力をよろしく願います。

🌟この1年間、各月の目標に向けて、東小っ子の皆さんは大変よく頑張りました🌟
 4月から、それぞれ中学生・2～6年生として、さらに活躍してくれることを期待しています。
「力いっぱい さあやろう！」

■東川町立東川小学校第124回卒業証書授与式■

3月19日（火）に、第124回卒業証書授与式を実施しました。

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。6年間の小学校生活で、多くのことを学び、心も身体も大きく立派に成長した63名の卒業生の皆さんの姿は、大変すばらしく、頼もしく見えました。

また、5年ぶりに全校児童が体育館に集っての式となりましたが、どの学年の子どもたちも、事前の取組から当日まで、儀式的行事にふさわしい立派な気持ちと姿で、卒業生の門出をお祝いすることができ、これからの東小を支えていく姿を想像することができる、すばらしい式となりました。



■■大変お世話になりました■

この度の、人事異動により4名の教職員が退職・異動となりましたのでお知らせいたします。

氏名	本校勤務年数	異動先等
南部 和紀	3年	役職定年：美瑛町立美瑛小学校
森谷 加悦子	5年	退職
奥野 清隆	6年	旭川市立西神楽小学校
矢吹 貴志	6年	旭川市立永山南小学校
垣副 満雄	2年	退職

東川小学校での様々な方々との出会いや東川町ならではの経験は、私たち自身を成長に導いてくれる大変貴重な財産となりました。それぞれ違う学校や立場となりますが、これからも東川小学校を「力いっぱい」応援してまいります。

これまで大変お世話になりました。保護者、地域の皆様大変ありがとうございました。

■■■令和6年度の主な行事■

始業式	4月 5日（金）	宿泊体験学習（5年）	7月10日（水）～ 11日（木）
入学式・着任式	4月 8日（月）	学習発表会	10月26日（土）
運動会	5月25日（土）	卒業証書授与式	3月19日（水）
修学旅行（6年）	6月24日（月）～ 25日（火）	修了式・離任式	3月24日（月）
山の学校（4年）	7月 5日（金）		

夏休み前集会： 7月23日（火） 夏休み後集会： 8月23日（金）＜夏休み30日間＞
 冬休み前集会： 12月24日（火） 冬休み後集会： 1月16日（木）＜冬休み22日間＞

※現時点での予定ですので、年度初めに示されるスクールカレンダーをご確認ください。

未来を拓く子



【教育目標】 未来を拓く子
 ~やさしく かしく たくましく~
【令和5年度重点教育目標】
優 言 実 幸
令和6年3月22日(金) 第12号

今月のキーワード「別れ」

多様な価値を認め合う世の中へ

東川町立東川第一小学校長 荒谷 卓朗

19日、卒業生が旅立ちました。式辞の一部を紹介します。

皆さんの顔をみると、数々の思い出が頭に浮かんできます。

世界旅するドラマー、若衆太鼓、千と千尋と神隠しの歌手との出会い、刺激をうけてできた新曲「滝にかかる虹」、全員の情熱を全ての太鼓に打ちこみ、感動を生み出しました。それは、君たち6年生のリードで創りあげた新たな一小の文化です。

そこから、皆さんは何を考え、これからの人生にどう生かそうと思いましたか。

一度きりの出会い、一度きりの経験、その瞬間、何を思い、何を言うか、自分で考えることで、その後の人生は変わっていきます。

修学旅行では、他の学校の子供たちと仲良く活動していました。それができたのはなぜでしょうか。相手の意見を聞き信頼関係をつくること、困っている人がいたら声をかけて助けてあげること、笑顔で人を楽しませようとする、きめたことは責任をもってやりとげることなど、日々学んだことを生かそうと意識したからだと思います。

ですが、うまくいかない経験もします。先月は、中学で一緒になる仲間と共に劇をつくりました。初めて会う人と折り合いをつけることは、難しかったと思います。帰り際に、「あまりうまくいかなかった…」と悔しげに語る言葉から、「もっと挑戦したい」という気持ちを感じました。

辛いことも起きます。今年は能登半島でおきた地震、十三年前の東日本大震災など、人生が大きく変わった人、今も懸命に生きようとしている人がたくさん居ます。悲しいときは悲しい、辛いときは辛い、嫌なときは嫌、嬉しいときは嬉しいと言っている。人が人でいられるのは、心の言葉を自由に言える、その言葉をうけとってもらえる人がいること、そういう居場所があるからだと思います。

覚えていますか。五年生のとき、涙を流した道徳の授業、互いの良さを認め合った教室の空気は、その場所、その瞬間でしか味わえないのです。今がそうです。今、この瞬間、ここに居たことは、歴史に残り、あなたにとって、一生の宝物になる日が来るかもしれません。

今、ここにいる私たちが学校に通って、空気を吸い、ご飯を食べ、遊んで、楽しく笑って、生活していることのすべては、当たり前ではないのです。だれかの思い、誰かの助けで私たちは生きています。そのことに感謝する、謙虚な気持ちでいることで、豊かな人生が拓いていきます。

みなさんは、どんな世の中にしたいですか。目先の損得、勝ち負け、試験の結果にこだわるのではなく、本当にあなたが望むこと、やりたいことを人に伝え、誰かのために力を注ぎ、行動してほしいのです。だから、壁にあたったときには、「どうしてできないのか」ではなく、「どうやったらできるか」を言葉にして出してください。一人でむずかしいときには、「手伝ってください」、困って居る人がいたら、「私に何かできることはありますか?」「一緒にやりましょう」と声をあげる人になってください。大丈夫です。皆さんなら出来ます。

休み時間に低学年が6年生の手を握ったり、抱きついたりする姿が、今も目に焼き付いています。それは、いつもやさしく在校生を励まし、一小をリードする、人から頼られる存在だったことの証です。中学校に行っても、その先、幾多の困難や壁にあたっても、自信をもって、突き進んでください。

最後に、卒業生のご多幸、皆様方のご健勝をお祈りし、世界で一番美しい言葉「有り難う」という言葉を贈り、式辞といたします。

22日、卒業生のバトンを受けた在校生は、たくましく進級への決意を語りました。

令和6年度も「未来を拓く一小っ子」の挑戦をお楽しみに…。

<成功へのキーワード>「別れがあるから人生は素晴らしい。さあ旅に出よう!」 (荒谷) ☺

第一小学校ホームページ <https://higashikawa-dai1-syo.edumap.jp/>



離任・退職のご挨拶

4月行事予定



校長 荒谷 卓朗 (北広島市立緑ヶ丘小学校へ)



可愛い一っ子と共に汗を流した日々、太鼓、かるた、演劇、ボール遊び、リレー、農業体験、幾多の感動ドラマに力をもらって仕事を楽しむことができました。それらは保護者・地域の大人の支えがあったからこそ生まれたギフトだと思います。ご協力・ご厚情に心から感謝申し上げます。今後も学校・家庭・地域が手を取りあって子供の成長を守り育てていただけたらと願っております。お世話になりました。

養護教諭 相田 千恵子 (退職)



明るく優しくそして元気な子ども達と、楽しい6年間を過ごさせていただきました。運動会、学芸会、一小巻き、どの教育活動もPTAの皆さんの力がなければできないことです。「声かけておくよ」「やるよ」という言葉に何度助けられたことか。一小の保護者の暖かさ子ども達の優しさの中で、素敵な6年間を過ごさせていただき、ありがとうございました。お世話になりました。

教諭 佐藤 菊男 (東神楽町立志比内小学校へ)



かせ教室の担任として1年間、お世話になりました。一人一人に合わせた学習で、子どもたちが楽しく進んで学ぶ姿と成長する姿を見ることができ大変嬉しく思いました。大雪山を眺めながら癒やされた贅沢な月日を過ごせたことも良い思い出です。ありがとうございました。

お知らせ

永森麻奈美教諭が、第三子出産のため、4月1日より産休・育休に入ります。永森教諭からのメッセージ「一っ子にももらったパワーで頑張って元気な赤ちゃんを生みます！ありがとうございました。」をお届けします。

第123回卒業証書授与式

3月19日(火)、卒業証書授与式が行われました。東川町企画総務課長藤井貴慎様はじめ多くのご来賓の皆様、保護者、在校生に温かく見守られ、3名の卒業生は堂々とした立派な態度で臨み、感動的な式となりました。4月からは中学生です。夢と希望に満ちた3名の前途を祝し、実り多い学校生活になることを期待しています。卒業おめでとうございました。



- 1日(月) 学年始休業(～4日)
- 4日(木) 安全点検日
- 5日(金) 着任式 始業式(特別日課4時間)
- 8日(月) 入学式 給食開始(2年生以上)
- 9日(火) P交通安全・1年下校指導(～12日)
- 12日(金) 知能検査(2・5年生)
- 15日(月) 1年生給食開始 集団下校訓練
- 16日(火) 二計測・視力・聴力検査
上教研・町教研総会
- 17日(水) 交通安全教室
- 18日(木) 全国学力学習状況調査(6年生)
- 19日(金) 任命式 尿検査(1次)
- 20日(土) 全校参観日 PTA総会 歓迎交流会
- 22日(月) 振替休業日
- 23日(火) 児童質問調査(6年生) 地域訪問
- 24日(水) 研修日
- 25日(木) 心電図検査(1年生)
- 26日(金) 交通安全教室予備日
- 30日(月) 児童総会

笑顔いっぱい！6年生を送る会

3月5日(火)、全校で「6年生を送る会」を行いました。在校生からのクイズや大縄跳び、プレゼント、一小太鼓伝承式など、和やかに楽しい集会になりました。



明日から春休み 安全指導にご協力をお願いします

雪解けが進み、春の訪れを感じる季節になりました。例年、雪解けが進むと用水路を流れる水量が増え、とても危険です。

学校では、用水路に近付かないように子どもたちに指導しています。地域の皆様からも声掛け、安全見守りをお願いいたします。





東川第二小学校教育目標

明日の幸をめざす たのしい子どもの育成
つよく やさしく かしこく

令和5年度重点教育目標

健やかな体と 豊かな心で 確かに学ぶ子の育成



人は、『さようなら』の数だけ愛を知る

校長 秋保利 弘

今年度のまとめとなる卒業式・修了式が無事に終了しました。子どもたちの成長には、一人一人の頑張りと努力が、そして、それを支えてくださったたくさんの人の励ましがあったことと思います。ぜひ、ご家庭でも1年間を振り返り、お子様の成長を一緒に喜んでください。

さて、3月はお別れの月でもあります。映画監督の故・大林宣彦さんが、映画の中でいつも使う別れの言葉は、「ありがとう」「ごめんなさい」「さようなら」だそうです。「ありがとう」とは、二人を出会わせてくれた運命と、ぼくに会ってくれたあなたへの感謝です。「ごめんなさい」は、そのあなたにもらったものの大きさに対して、ぼくがあげることのできなかった多くの事についての申し訳なさです。そして最後には、礼儀正しく「さようなら」です。人は「ありがとう」の数だけ賢くなり、「ごめんなさい」の数だけ優しくなり、「さようなら」の数だけ愛を知るのだそうです。

東川第二小学校の教育目標は「明日の幸をめざす たのしい子どもの育成」ですが、この1年間、教室や校庭では、毎日のように「わかった」「できた」とともに「まだわからない」「もう少し」の声が響き渡りました。行事や遊びの中では、時にはケンカやトラブルもありましたが、たくさんの「ありがとう」とともに「ごめんなさい」が聞こえてきました。私たちはとかく成功体験に目が行きがちですが、実は失敗の中から学ぶこともあります。むしろその方が多いのかもしれませんが。学校では、価値観や性格が違う子どもたちと共に活動します。そのような環境や集団での生活を通して、子どもたちは「ありがとう」の数だけ賢くなり、「ごめんなさい」の数だけ優しくなったと思います。

そして、3月は、たくさんの「さようなら」もありました。子どもたちは、その数だけの愛を知ることができたでしょうか。19日には、9名の6年生が卒業しました。卒業生と保護者の皆様に心からお祝い申し上げるとともに、子どもたちへの指導・支援に関わってくださった多くの方々へ厚くお礼申し上げます。中学校という新たな舞台へ巣立った6年生に「今までありがとうございます」「さようなら」の気持ちが伝わったことと思います。

在校生の子どもたちの気持ちは「1つ学年が上がってもがんばろう」「新たなことに挑戦しよう」等、前向きでやる気に満ちています。その純粋な心を大切に、希望にあふれた令和6年度にしていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。



6年生を送る会

3月8日(金)に、6年生を送る会を行いました。お世話になった6年生のために各学級で出し物を考えて披露しました。各学年が工夫して出し物を発表し、6年生を楽しませていました。最後に、6年生から在校生や先生方に感謝の手紙が渡されました。5年生がくす玉をわって来て、6年生が退場しました。心あたたまる会になりました。



いつも給食で飲んでいる牛乳とそうでない牛乳を当てるゲームをしました。



卒業式

3月19日(火)に、第122回卒業証書授与式が行われました。卒業生は9名です。在校生、保護者、佐藤副町長をはじめ、多くの来賓の方に卒業式に参列いただき、式を挙行することができました。また、卒業式後には、卒業を祝うセレモニーを教室で行い、PTA、同窓会からのお祝いの品を卒業生一人一人が受け取り、田代キトウシ自治振興会長からお祝いのお言葉をいただきました。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。



卒業生は、二小でのたくさんの思い出を胸に中学校へ巣立っていきました。



異動のお知らせ

この度の人事異動にかかわって、次の通り3名の教職員の異動がありましたのでお知らせいたします。また、在任中のご支援・ご指導に厚くお礼を申し上げます。

異動 校長 秋保利 弘 東川町立東川小学校へ転任
任期満了 公務補 北口 正史

任期満了 特別支援員 佐藤 郁子
「うっかり15年」

忘れもしません。着任式で子供達に「1年間よろしく願います」と挨拶をしたことを・・・なのに、うっかり15年も居続けてしまいました。それは、もう文句なしに、二小で過ごす時間が楽しかったからです。子供達が成長している姿を間近で見守ることができるのは、喜びでしかありません(家族でもないのに)。先日は、現二小っ子の「見守り」をしている大人になった元二小っ子と再会しました。立派になった姿に感慨も深く15年の歳月の長さを感じました。今回、15年という区切りの年を迎えたこともあり、寂しくはありますが二小を卒業する決意をしました。「いつまでいるの?」と思われたかもしれませんが、温かく見守り支え続けて下さった全ての皆様と愛すべき二小っ子に感謝いたします。本当にありがとうございました。

4月の行事予定

5日(金)	着任式・始業式	20日(土)	第1回参観日(1時間)
8日(月)	入学式		PTA総会
	交通安全指導(9日まで)	22日(月)	20日の振替休業日
9日(火)	1年生下校指導(11日まで)	23日(火)	心電図検査(1年) 同窓会総会
10日(水)	特別日課		全国学力学習状況調査質問紙
	身体測定 視力・聴力検査	24日(水)	特別日課
16日(火)	交通安全青空教室 尿検査	25日(木)	1年生を迎える会
	給食後全校一斉下校	29日(月)	昭和の日
17日(水)	特別日課	30日(火)	交通安全教室予備日
18日(木)	全国学力学習状況調査		
	知能検査(2・5年)	※1年家庭訪問 17日(水) 18日(木) 19日(金)	
19日(金)	尿検査		

すずらん

◇東川第三小学校の教育

児童の思いや願いを大切に、人、物、事との関わりを通してよりよい考えを創り出していく（児童自らが切り拓く）実践的な教育活動を推進する。

東川第三小学校教育目標
「夢づくり 未来づくり」

《期待する子どもの姿》

- 磨き合おう 知恵を！力を！
- 認め合おう 思いを！友を！
- 鍛え合おう 心を！体を！

本年度の重点目標

『何事にも自分から進んで取り組む子ども』の育成

令和5年度学校だより No.12 令和6年3月22日

未来をつくる三小っ子たちへ

校長 中家 俊 幸

16日（土）の卒業証書授与式では、2名の6年生を無事に送り出すことができました。そして本日、修了式を迎え、令和5年度の全ての教育活動を終えました。この1年間、子どもたちのがんばりがあったことは言うまでもありませんが、保護者や地域の方を始め、多くの方々の支えがあつてのことと感謝申し上げます。卒業生は新たに始まる中学校生活に大きな期待と少しの不安を抱いていることでしょう。また、在校生は進級を控え、意欲に満ちあふれていることと思います。新学期が始まるまでに、心と体を整えて、新たな生活に向けて準備を進めておいてください。



本校の教育目標「夢づくり 未来づくり」について折に触れて話してきました。夢を実現させるためには、努力することが必要です。人類は数々の夢を、たゆまぬ努力によって実現してきました。2011年、FIFA女子ワールドカップサッカー・ドイツ大会で日本が初優勝したときに主力として活躍した澤穂希さんは「夢は見るものでなく、かなえるもの」という言葉を支えに努力を重ね、優勝という夢を実現させました。子どもたちの抱く夢は、中には実現することが困難なものもあるでしょう。そこには子どもたちなりの悩みや葛藤もあるかも知れません。しかし、子どもたちの抱く夢が、私たち大人の未来をも変えていく可能性はあるはずです。厳しい現実はあるかも知れませんが、子どもたちの夢をかなえるために、私たち大人はよき理解者、伴走者として、子どもたちに寄り添うことが求められているのです。子どもたちが、未来へ向けて夢や希望をもてる社会を作る責任が、私たち大人にはあるのです。

「人生100年時代」と言われるようになって久しいですが、私のように50代も半ばを過ぎると、人生の折り返し点を過ぎているどころか、残りの人生のカウントダウンが始まったかのような焦りを感じます。だからといって落ちこんだりするのではなく、残された時間で何ができるか、あれもこれもやってみたいというポジティブな意識で生活するようにしています。そういう意識をもつと、毎日のワクワクが止まりません。若いみなさんならなおさらのことでしょう。

三小っ子のみなさん、ぜひ「大きな夢」をもってください。そして、その夢を実現するために、日々努力してください。また、何をどのようにしたらその夢が実現するか、真剣に考えてください。「夢」を「なりたい自分」に置き換えてもいいでしょう。どんな大人になりたいか、どんな仕事をしたいかを考えましょう。努力しても、その夢にたどり着けないかもしれません。しかし、その夢に向けて努力したことが、きっと自分自身を大きく成長させることとなります。明日からの春休み、その夢に向けて少しずつでもいいので努力していきましょう。これからの三小っ子たちの活躍に期待しています。

離任のご挨拶



神野 伸二

保護者の皆様、そして地域の皆様に支えられ、貴重な経験を積むことができた3年間でした。皆様の温かいご支援に心から感謝申し上げます。新たな場所で、これまで培ってきた経験を活かし、よりよい学校づくりに邁進していく所存です。これまで、大変お世話になりました。ありがとうございました。



丸山 真未

いつも元気いっぱいいて明るい三小っ子のおかげで、毎日がとても楽しくあっという間の6年でした。保護者の皆様、地域の皆様にも温かく見守っていただき、心から感謝しています。新しい学校からも三小っ子をいつまでも応援しています。保護者の皆様、地域の皆様、6年間大変お世話になりました。

6年生を送る会



3月1日(金)、6年生のために4・5年生が中心となって会を進めました。

ゲーム「ドッジボール」や「鬼ごっこ」で一緒に楽しみ、プレゼントの贈呈などで感謝の気持ちを表しました。6年生のことが大好きな在校生は、一緒に触れ合い、大切な思い出をつくることができました。



第120回卒業証書授与式



3月8日(金)には、同窓会入会式が行われ、中條会長から同窓会の会員として活躍を期待する等、激励のお話をいただき、あわせて記念品が贈られました。

3月16日(土)には、第120回卒業証書授与式を行い、巣立ちゆく2名の卒業生に中家校長より卒業証書が授与されました。

保護者・地域の皆様、教職員、在校生が見守るあたたかい雰囲気の中、2名の卒業生は立派な姿を見せていました。感謝の気持ちを込めた呼びかけや全校合唱など、感動的な卒業式となりました。

ご臨席いただきました皆様、ありがとうございました。

【4月の目標】

生活目標

「元気よくあいさつをしよう」

学校安全

「通学路を正しく歩こう」

保健目標

「自分の体を知ろう」

食に関する指導

「楽しい給食にしよう」

1	月	学年始休業日開始日
2	火	
3	水	
4	木	学年始休業日終了日
5	金	(特4) 着任式 始業式 入学式前日準備 (給食なし)
6	土	
7	日	
8	月	入学式
9	火	1年生下校指導 (~11日)
10	水	児童会
11	木	知能検査2年・5年
12	金	全校朝会 二計測・視力・聴力検査
13	土	
14	日	
15	月	1年生給食開始
16	火	(通4) 町教研総会
17	水	児童総会 (計画)
18	木	三小っ子出合いの集い 全国学力・学習状況調査(6年)
19	金	尿検査① 安全点検日
20	土	参観日 PTA総会等
21	日	
22	月	振替休業日 (参観日)
23	火	(通5) 個人懇談 心電図検査 (1年)
24	水	交通安全教室
25	木	(通5) 児童会 個人懇談 交通安全指導日
26	金	(通5) 個人懇談
27	土	環境整備 リサイクル活動
28	日	
29	月	昭和の日
30	火	

☆ 次年度の着任式・始業式は、4月5日(金)です。

☆ 次年度の入学式は、4月8日(月)です。4名の新一年生を迎えます。

☆ 学校環境整備・リサイクル活動は、4月27日(土)に実施する予定です。ご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

東川町立東川中学校

学校だより

〒071-1426

上川郡東川町北町1丁目5番1号

Tel(0166)82-2428

Fax(0166)82-2348

【校訓】開拓 自立 希望

【学校教育目標】輝かしい未来を築くたくましい子

令和6年3月22日発行

令和5年度の修了にあたって

東川町立東川中学校長 宮崎浩司

たとえ厳しい冷え込みが続いたり、大量の雪が一晩で降り積もったりしようと、3月も後半になれば、例年通り日差しの明るさと暖かさで道路や草木が顔を出し、確かな春の訪れを感じるようになるものですね。

本日、令和5年度の修了式が行われ、無事一年の教育活動を締めくくることができました。今年度は、新型コロナによる感染対策からようやく解き放たれ、100%とはいかないまでも、計画通りに教育活動を実施し、たくさんの生徒の活躍を目にした年になりました。

また、3月9日には第77回卒業証書授与式を挙行し、75名が巣立っていきました。式に臨む卒業生には、中学校3年間、義務教育9年間で立派に成長した自信と誇りが感じられましたし、中学校生活で育んだ仲間との深い絆のもと、最上級生としての役割を発揮する姿は、本校の校訓である「開拓・自律・希望」の精神を後輩たちにつなぐものでした。

卒業式では、式辞の中でこれから向かっていく社会の変化に触れてお話ししましたが、社会で活躍できる力をつけるのが中学校。これからを引き継ぐ在校生の皆さんに改めて考えてほしいのは、グローバル化や多様性などに向けて進んでいく未来のためにどうすべきか、ということです。

今年度は「東中サイクル」ということばをつくり説明してきましたが、私たちが考えるべきことは、自分自身の良いところや可能性に気づくこと、学んだ知識を上手に活用し、計画的に実践すること。そして、成果の振り返りから得られた新たな気づきを確認することです。その上で、仲間の考えを認め合うことや互いに協力して夢に向かって挑戦していく。それらの経験を通した学びが人としての幅を広げることに繋がります。機会あるごとに触れてきましたが、ここを意識して皆さんが活躍できるよう期待しています。

先日、小学校の卒業式にも参加しました。一人ひとりマイクで中学校生活への抱負を述べていて、堂々としたその姿に驚きました。先輩となる皆さんには自分のことだけにとどまらず、新入生が抱負で語った思いが実現できるよう手本となり、助けてあげてほしいです。

4月からは新たな3学年で令和6年度がスタートします。伝統ある東川中学校の学びを一層よいものにできるよう、生徒全員で進んでほしい。皆さんの活発な行動力に期待しています。

新年度スタートまでの間、生徒の皆さんは事故に気をつけ、健康管理を心がけて生活し、元気に新学期が迎えられよう準備してください。

最後になりますが、これまでの学校経営に対し、温かいご支援とご厚情をお寄せいただいた保護者や地域の皆様に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。そして、これからも本校の教育に変わらぬご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。令和5年度修了にあたっての挨拶に代えさせていただきます。

平田オリザさんワークショップ

2月27日(火)に、日本を代表する劇作家、演出家であり、芸術文化観光専門職大学学長の平田オリザさんによる、本校1年生を対象としたワークショップを行いました。ワークショップでは、演劇の台本を活用し、グループで配役や設定を考えたり、台詞や表現方法についての工夫について話し合ったりしました。最後の1時間は体育館に集合し、全グループの発表を相互交流しました。



大雪山愛護少年団退団式

2月27日(火)に、町長、教育長をはじめ多数の来賓の方々が見守る中、愛護少年団の退団式が開催されました。3年生の退団者には修了証と記念品が贈呈されました。また、参加回数に応じて金の認定書と銀の認定書が交付されました。



2年生Globe トピックについての調査

2月28日(水)に、2年生のGlobeで町内のCIR(国際交流員)の方々を各学級3名ずつ(計6名)ゲストに迎え授業を行いました。授業内容は、各班で選択した時事トピックについて、CIRの方々それぞれの国の状況や考えについてインタビューしました。



LOCAL'S TABLE



2月28日(水)に、本校3年生がせんとぴゅあIで食育プロジェクト「LOCAL'S TABLE」の授業を実施しました。町内のフレンチレストラン「vraie(ヴレ)」のシェフ村上智章さんをはじめとする多くの料理人やボランティアスタッフの方々にご協力いただき、コース料理の食事体験をすることができました。大変有意義で貴重な機会となりました。



第77回卒業証書授与式

3月9日(土)に、卒業証書授与式を行いました。多くの保護者や地域の方々が見守る中、学級担任が卒業生の名前を読み上げ、校長先生から卒業生一人ひとりに卒業証書が授与されました。



「飛躍を願って」では、在校生と卒業生が向かい合い、在校生より感謝の言葉、卒業生より決意の言葉が述べられました。さらに在校生、卒業生、全校生徒による心の込めた歌声が体育館に響き渡りました。

◇感謝の言葉 在校生代表:永江優聡(2A)

◇在校生合唱「変わらないもの」

指揮:山脇一乃(2A) 伴奏:大橋智祥(2A)

◇決意の言葉 卒業生代表:高石美春(3A)

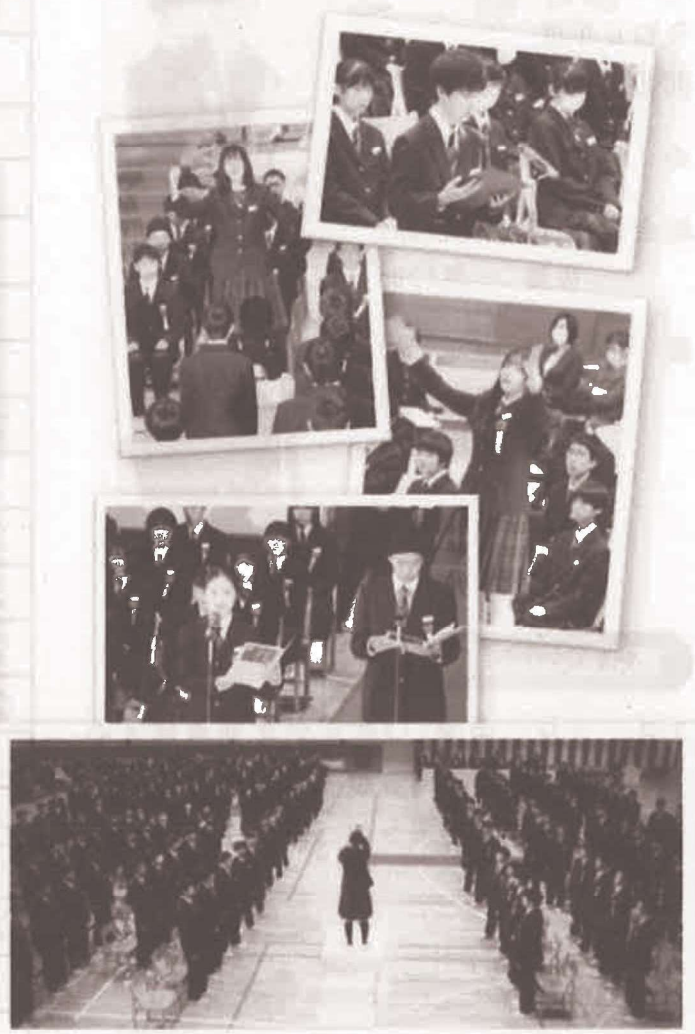
小林大瑚(3B)

◇卒業生合唱「虹」

指揮:小橋未羽(3A) 伴奏:小森穂香(3A)

◇全校合唱「旅立ちの日に」

指揮:中村小雪(3B) 伴奏:浅野ひより(3B)



生徒会役員選挙

3月7日(木)に令和6年度前期生徒会役員の立会演説会を行いました。今回は全ての役職で定員を超える立候補があり、11名の演説を聴きました。服装やあいさつ、体育祭や東中祭などの学校行事、積極性やコミュニケーション力など個人の資質等それぞれの思いを語っていました。

令和6年度
前期生徒会役員

会長 竹中 愛織(2A)

副会長 中田 宇楽(2A)
佐藤 一虎(2B)

書記 大城 龍斗(2A)
大橋 智祥(2A)
山口 音桜(2B)



4月

の行事予定



1日(月)	学年始休業(~4日)
2日(火)	
3日(水)	
4日(木)	
5日(金)	着任式・始業式・入学式
6日(土)	
7日(日)	
8日(月)	生徒会入会式・学級役員選出 副教材販売日・職員会議
9日(火)	二計測・聴力検査(1年)
10日(水)	二計測・聴力検査(2年) 知能検査(1年)
11日(木)	二計測・聴力検査(3年) 交通安全教室・職員会議
12日(金)	全学年学力テスト 前期生徒会認証式・常任委員会
13日(土)	
14日(日)	第1回参観日 PTA総会・部活動後援会総会
15日(月)	振替休日(参観日)
16日(火)	町教研総会(午前授業)
17日(水)	保護者懇談(1・2年~24日, 3年~22日,30日)
18日(木)	中3全国学力状況調査
19日(金)	尿検(1次)
20日(土)	
21日(日)	
22日(月)	
23日(火)	上教研中部地区総会(午前授業)
24日(水)	3年修学旅行(~27日)
25日(木)	
26日(金)	
27日(土)	
28日(日)	
29日(月)	昭和の日
30日(火)	

部活動等の足跡

3月 2日 中学1・2年生学年別卓球大会
2年男子第3位 佐藤 一虎(2B)
第5位 阿部 奏(2A)

